

各位

上場会社名 モジュール株式会社  
 (コード番号 3043 : 大証ヘラクレス)  
 本社所在地 東京都港区赤坂二丁目 10 番 9 号  
 代表者 代表取締役 松村 明  
 問合せ先 取締役 セントラル・コーポレーション  
 サービス・ディビジョン マネージャー  
 徳永 淳子  
 電話番号 (03) 5575-5721 (代表)

### 平成 20 年 5 月期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月期 (平成 19 年 6 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日) の業績予想について、平成 19 年 7 月 12 日付当社「平成 19 年 5 月期決算短信」にて公表しました業績予想および期末配当予想を、下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1 平成 20 年 5 月期業績予想数値の修正 (平成 19 年 6 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日)

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,584	163	152	87	円 銭 6,364.00
今回修正予想 (B)	2,017	109	102	59	4,311.66
増減額 (B-A)	△567	△54	△50	△28	—
増減率 (%)	△21.9	△33.1	△32.9	△32.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 5 月期)	2,330	138	143	81	5,970.68

#### 2 業績予想数値修正の理由

当社の事業は「IT サービス」と「IT 製品の調達代行 (商品売上)」から構成されておりますが、昨今の「商品売上」偏重の状況を打開し、顧客との継続的な関係をベースにした「IT サービス」へ回帰する事が当社の継続的発展に繋がるとの判断の基、当事業年度におきましては「IT サービス」を重視した取組みをして参りました。結果、「IT サービス」においては好調に推移し、1,003 百万円 (対前期比 41.3% 増)、全社売上に占める割合も 30.5% から 49.8% と前事業年度を大きく上回るなど、当社の営業基盤を強化して参りました。特に「IT サービス」の中でも「一過性の IT サービス」ではなく、当社が重点を置く「継続的 IT サービス」を中心とする受注残が 2,255 百万円 (前年比 12.4% 増) と好調に推移しております。これらは新規顧客と既存顧客への「継続的 IT サービス」の営業強化によるものです。

しかしながら、「商品売上」に関しては、第 4 四半期に見込んでいた案件の顧客事情による遅延、原材料の高騰などによる IT 投資の遅延、前述の「IT サービス」の増加に伴い、複数事業年度で売上

計上する案件が増加した事などが影響し、1,013百万円（対前期比37.4%減）と低調に推移しました。平成20年5月期の業績は、売上高は2,017百万円（前回予想比△21.9%）となる見込みです。また、売上高が当初予想を下回ることによる影響を受け、営業利益・経常利益・当期純利益につきましても当初の予想を下回る見込みです。

### 3 配当予想修正の内容

	1株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
前回発表予想 （平成19年7月12日発表）	—	1,590円00銭	1,590円00銭
今回修正予想	—	1,075円00銭	1,075円00銭
（ご参考） 前期実績（平成19年5月期）	—	1,480円00銭	1,480円00銭

### 4 配当予想修正の理由

当社は株主への利益還元を経営の重要な課題と位置づけ、配当につきましては、各期の経営成績と今後の事業成長に備えるための内部留保の充実とを勘案して決定する基本方針であります。

上記方針に基づき、配当性向25%程度を基本とし、更に配当性向の向上を目指す方針であります。

期首業績予想をもとに、1株当たり配当予想を配当性向25%にあたる1,590円としておりましたが、当期純利益予想の修正を踏まえ、期末配当予想を1,075円に修正致します。

（ご注意）上記に記載いたしました予想数値は、現時点におきまして入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上